

【2024年度 学生交流委員会 事業計画】

委員長校	神戸常盤大学
副委員長校	神戸学院大学
委員校 (全:26校)	芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西学院大学、関西学院短期大学、甲南大学、甲南女子大学 神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸国際大学、神戸市看護大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸女学院大学、神戸女子大学 神戸女子短期大学、神戸親和大学、頌栄短期大学、園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、姫路大学 兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学

中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標	
課題	課題③大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進
取組1	<テーマ型の学生交流プロジェクトの実施>WILL BE プロジェクト
達成目標	各年参加者数50名以上
活動指標	参加加盟校数10校以上/年
取組2	<学生発信ブランディング>加盟校・学生の地域活性化に関わる取組広報の実施
達成目標	情報公開数200取組以上
活動指標	各加盟校からの情報提供/年1回以上 情報公開数40取組以上/年

目的

大学コンソーシアムひょうご神戸中長期計画Ⅱ期の柱「1. 地域の活性化に資する人材育成のための連携」の推進に向けて、以下の取組課題について事業推進を行う。

取組課題③「大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進」

・年間を通し各委員校からの提案を協議し、大小問わず、魅力的、そして学生が地元地域への理解を深め、魅力を感じることができるプログラムを予算範囲内で可能な限り実施し、学生交流を活性化させることを目的とする。

上記取組を推進する体制の構築並びに、必要なプロジェクト事業は本委員会にて実施する。

課題③大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進			
予算額	取組1	テーマ型の学生交流プロジェクト 「WILL BEプロジェクト」	1,010,000円
	取組2-1	学生発信ブランディング 「加盟校・学生の地域活性化に関わる取組広報」	240,000円

期待される効果

他大学の学生との交流、社会人との交流等の場を提供することによる効果は以下の通り。

【取組1】学生が地域・企業との連携・協働を通じた様々な社会貢献活動に、地元企業や自大学以外の学生と一緒に参加することで地域の魅力、または課題を直に感じ、理解を深め、そして解決策を自発的に考える効果が期待できる。

【取組2】参加した学生に様々な交流、広報活動を促すことにより、学生自らが他大学の学生と協働し、企画を実現することで主体性・実行力・発信力が向上する。また学生がメディア等を活用した周知に取り組むことで、自主性や文章構成力等を高めることを目的とする。併せてコンソの認知度を高める。

上記2つの取組により、コンソ加盟校の学生において本事業での経験が大学4年間の生活の充実に資する効果が期待できる。

【2024年度 学生交流委員会 事業計画(③取組1-1)】

課題③	大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進
達成目標	参加学生数30名以上
課題を解決する取組概要	テーマ型の学生交流プロジェクトの実施 〈WILL BE プロジェクト〉①地域子育て支援拠点・こどもの居場所でのボランティア等活動
活動指標	参加団体5団体以上。個人参加15名以上。

計画(4月記載)	自己評価(12月記載)	報告(3月記載)
<p>◆地域の「子育て支援拠点」や「子どもの居場所」での学生ボランティア活動</p> <p><内容> 1、加盟校が連携して、学生がボランティア活動や地域貢献活動に参加しやすい場、学修成果を発表できる場として、各大学が設置する施設を他大学学生にも活動先の一つとして開放・提供する。自学のプログラムやフィールドを加盟校の他大学の学生にも開放することで、学生間の交流を促進する。</p> <p>2、行政・公的団体等が設置する地域の「子どもの居場所」も対象とする。</p> <p>※加盟校で拠点を開放いただける大学があれば、随時 活動場所を追加し、学生に周知する。</p> <p>【開放施設】 ①ときわんモトロク(神戸市中央区・元町六丁目商店街) ②ときわんノエスタ・てらこやノエスタ(神戸市兵庫区・ノエビスタジアム神戸) ③ときわんクニツカ・てらこや(神戸市長田区・アスタくにづか4番館) ④あかしフリースペース トロッコ(明石市)</p> <p><開催時期>2024年5月下旬~2025年3月(予定) <募集対象>加盟校学生 ※団体・個人問わず</p>		
達成目標に対する実績		
活動指標に対する実績		
自己評価基準:対到達目標 ※		—
自己評価基準:対継続性 ※		—

事業収支				
収入	支出	収支	支出	収支
1,010,000円				
理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)				
(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)				

※
自己評価基準:対到達目標
4:当初計画を上回って達成
3:当初計画を達成
2:当初計画をやや下回った
1:当初計画を下回った

※
自己評価基準:対継続性

4:本プログラムは継続すべき
3:本プログラムは継続しても良い
2:本プログラムの継続には改善が必要
1:本プログラムは中止すべき

【2024年度 学生交流委員会 事業計画(③取組1-2)】

課題③	大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進
達成目標	参加学生数10名以上
課題を解決する取組概要	テーマ型の学生交流プロジェクトの実施 <WILL BE プロジェクト>②「ヴィクトリーナ姫路 スポーツビジネスコンテスト」 (正式名:ナガセケムテックスプレゼンツ 「ヴィクトリーナ姫路・大学コンソーシアムひょうご神戸 スポーツビジネスコンテスト」)
活動指標	参加学生のチーム活動/月1回以上(活動期間中)

計画(4月記載)	自己評価(12月記載)	報告(3月記載)
<p>◆ナガセケムテックスプレゼンツ「ヴィクトリーナ姫路 スポーツビジネスコンテスト」 地域の活性化に資する人材育成のためのプログラムとして、地域スポーツ振興をテーマに企画実施する。</p> <p><内容> 姫路を拠点に活動するプロバレーボールチーム「ヴィクトリーナ姫路」が抱える事業課題について、ゼミ単位もしくは大学の垣根を越えて構成した学生プロジェクトチームで、課題解決につながる企画を立案。ヴィクトリーナ姫路へのプレゼンテーションを経て、その企画を学生が主体となってホームゲームで実施し、その効果を検証する。</p> <p>学生にとっては、大学講義等で学んだことを実践する機会となり、深みのある学びが期待できる。 また、本事業を通じて、社会人として求められるスキルであるマーケティング思考やプロジェクトマネジメントを習得するきっかけとする。</p> <p><活動期間>2024年8月～2025年1月(予定) <募集対象>加盟校学生・ゼミ</p>		
達成目標に対する実績		
活動指標に対する実績		
自己評価基準:対到達目標 ※		—
自己評価基準:対継続性 ※		—

事業収支				
収入	支出	収支	支出	収支
1,010,000円				
理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)				
(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)				

※
 自己評価基準:対到達目標
 4:当初計画を上回って達成
 3:当初計画を達成
 2:当初計画をやや下回った
 1:当初計画を下回った

※
 自己評価基準:対継続性

4:本プログラムは継続すべき
 3:本プログラムは継続しても良い
 2:本プログラムの継続には改善が必要
 1:本プログラムは中止すべき

【2024年度 学生交流委員会 事業計画(③取組1-3)】

課題③	大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進
達成目標	参加学生数10名以上
課題を解決する取組概要	テーマ型の学生交流プロジェクトの実施 〈WILL BE プロジェクト〉③兵庫の魅力 Student Treasure Hunt Project ～2025年大阪 関西万博に向けて～兵庫県「ひょうごフィールドバビリオン」との連携～
活動指標	参加学生のチーム活動／月1回以上(活動期間中)

計画(4月記載)	自己評価(12月記載)	報告(3月記載)
<p>◆兵庫の魅力 Student Treasure Hunt Project ～2025年大阪・関西万博に向けて～兵庫県「ひょうごフィールドバビリオン」との連携について</p> <p>兵庫県では2025年日本国際博覧会「大阪・関西万博」に向けて「兵庫県万博推進室」を設置し、「ひょうごフィールドバビリオン」構想のもと、県内団体から「SDGs体験型地域プログラム」を公募して、関西に訪れる国内外の観光客を兵庫県に誘致する観光施策をスタートしている。</p> <p>学生交流委員会では「大阪・関西万博」を学生交流や学生の教育機会として位置づけ、自治体・企業・地域団体等と連携して、「兵庫県の大学生が兵庫県の魅力を自ら体感し、その魅力を発信する」取組を進める。</p> <p>【内容】昨年度より、兵庫五国(5地域10市)の「ひょうごフィールドバビリオンSDGs体験型地域プログラム」を行政・団体等と連携しながら、学生が5チームに分かれてモニター体験を行ってきた。今年度は、学生たちが各地域での学修成果を、兵庫県立兵庫津ミュージアム(神戸市)の企画展「万博展」の企画の一つとして展示、成果発表を行う。ミュージアムの指導のもと、観光振興・地域貢献の観点から、学生が展示物を計画・制作し、会期中は、子ども向けのワークショップ等も展開予定。</p> <p>【活動期間】2024年4月1日～10月6日(予定) ①「兵庫の魅力」発信のための紹介パネル・映像等の企画・制作(5月～6月) ②「ひょうごフィールドバビリオンSDGs体験型地域プログラム」課題解決プラン・プレゼンテーション(8月31日) ③兵庫県立兵庫津ミュージアム「万博展」での学生プロジェクト成果展示(7月20日～9月23日) ④最終報告会(10月6日)</p> <p>【対象エリア】兵庫五国(5エリア) ・摂津(尼崎市・川西市) ・播磨(多可町・西脇市) ・但馬(豊岡市) ・丹波(丹波市・丹波篠山市) ・淡路(淡路市・南あわじ市)</p> <p>【共催】兵庫県立兵庫津ミュージアム</p>		
達成目標に対する実績		
活動指標に対する実績		
自己評価基準:対到達目標 ※		—
自己評価基準:対継続性 ※		—

事業収支				
収入	支出	収支	支出	収支
1,010,000円				
理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)				
(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)				

※ 4:当初計画を上回って達成
3:当初計画を達成
自己評価基準:対到達目標 2:当初計画をやや下回った
1:当初計画を下回った

※ 自己評価基準:対継続性

4:本プログラムは継続すべき
3:本プログラムは継続しても良い
2:本プログラムの継続には改善が必要
1:本プログラムは中止すべき

【2024年度 学生交流委員会 事業計画(③取組2)】

課題③	大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進
達成目標	情報公開数200取組以上
課題を解決する取組概要	加盟校・学生の地域活性化に関わる取組広報の実施
活動指標	各加盟校からの情報提供/年1回以上、情報公開数40取組以上/年

計画(4月記載)	自己評価(12月記載)	報告(3月記載)
<p>◆地域の活性化に関わる加盟校学生の取組事例の紹介 大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに、加盟校の学生が地域の活性化に関わる取組事例を公開する。また必要に応じて、様々なメディア等への告知を検討・計画する。</p> <p><内容> 加盟校からの情報提供をもとに、地域で若者が活躍する姿を周知することにより、加盟校による地域の活性化のための貢献活動に取り組む。</p>		
達成目標に対する実績		
活動指標に対する実績		
自己評価基準:対到達目標 ※		—
自己評価基準:対継続性 ※		—

事業収支				
収入	支出	収支	支出	収支
240,000円				
理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)				
(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)				

※
 自己評価基準:対到達目標
 4:当初計画を上回って達成
 3:当初計画を達成
 2:当初計画をやや下回った
 1:当初計画を下回った

※
 自己評価基準:対継続性

4:本プログラムは継続すべき
 3:本プログラムは継続しても良い
 2:本プログラムの継続には改善が必要
 1:本プログラムは中止すべき

【2024年度 学生交流委員会 事業予算】

(単位:円)

	予算	各プログラム 予算				委員会 予算		
		取組1		取組2-1				
		WILL BEプロジェクト 「テーマ型の学生交流プロジェクト」		学生発信ブランディング 「加盟校・学生の地域活性化に関わる取組広報」		内訳	予算額	
		内訳	予算額	内訳	予算額			
収入	会費収入	1,350,000		1,010,000		240,000		100,000
	助成事業収入	0						
	受託事業収入	0						
	プログラム収入	0						
	雑収入	0						
	戻入金	0						
	計	1,350,000		1,010,000		240,000		100,000
支出	会議費	110,000	交流会・反省会	100,000			会議費	10,000
	旅費交通費	740,000	交通費・昼食費	700,000	交通費・昼食費	30,000	旅費交通費	10,000
	通信運搬費	20,000			通信費	10,000	通信費	10,000
	消耗品費	20,000	消耗品	10,000			消耗品	10,000
	新聞図書費	0						
	印刷製本費	0						
	光熱水料費	0						
	賃借料	0						
	保険料	0						
	謝金	250,000	講師等謝金	50,000	謝金・原稿料等	200,000		
	租税公課	0						
	支払手数料	30,000					振込手数料	30,000
	諸会費	150,000	ブース等出店料	150,000				
	委託費	30,000					各プログラムHPIに係る 予備費	30,000
	人件費	0						
	接待交際費	0						
	支払支援金	0						
雑費	0							
計	1,350,000		1,010,000		240,000		100,000	

収入－支出	0
-------	---